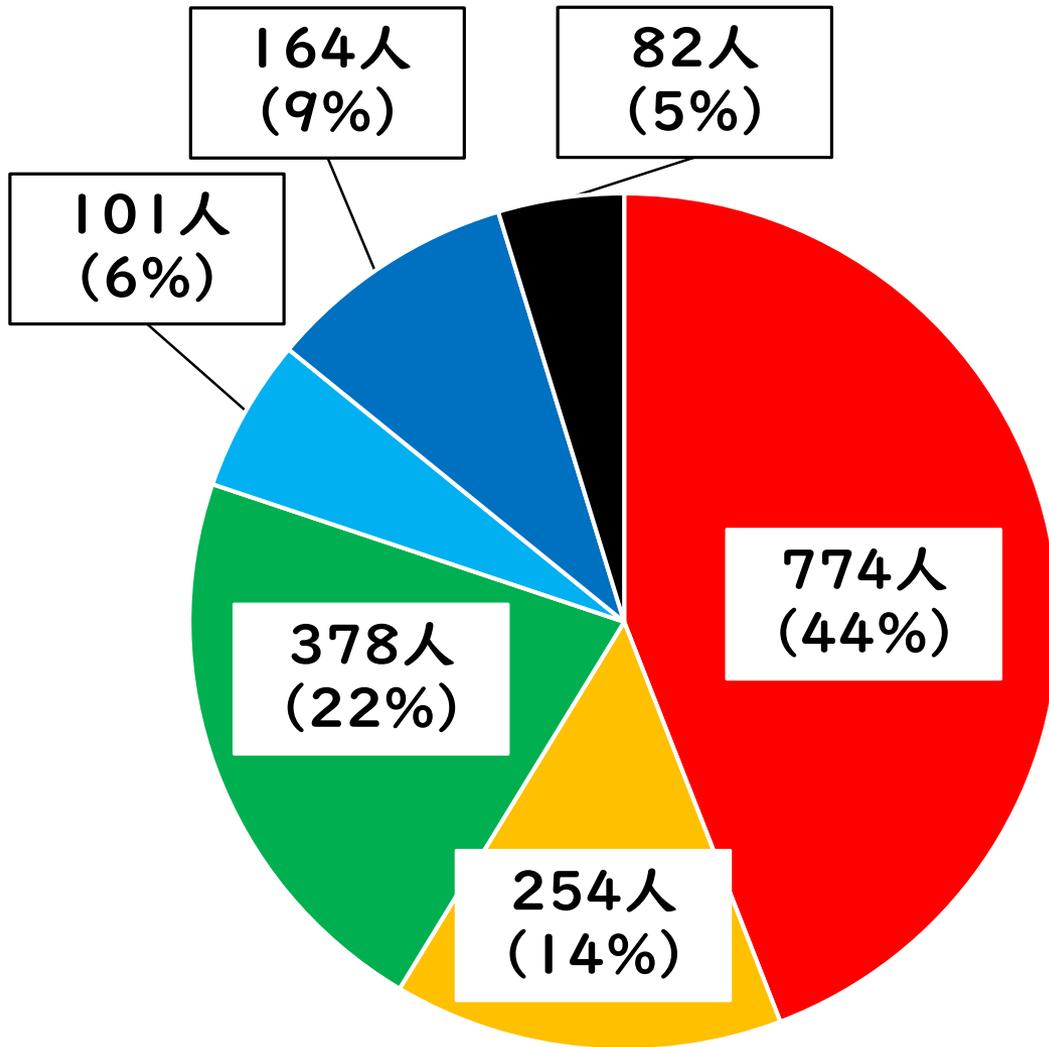


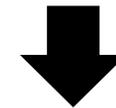
# 災害時トイレ対策

泉区総務課

# 備蓄率が低いトイレ対策の現状



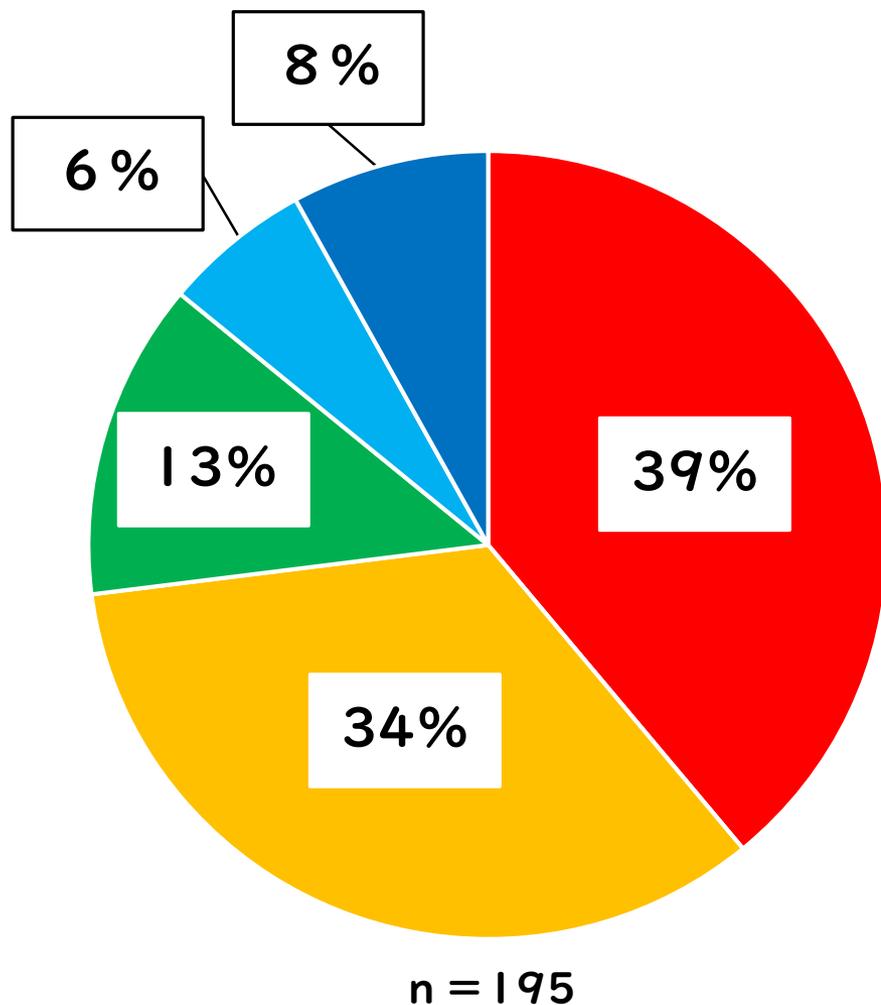
何日分備蓄していますか？  
(トイレパック)



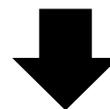
**約45%が対策なし！**



# トイレ対策は時間との闘い



地震発生後、最初にトイレに行きたいと感じた時間はどのくらいですか？



**6時間以内が7割以上！**

- 3時間以内
- 6時間以内
- 9時間以内
- 12時間以内
- それ以上

# 避難所のトイレ対策は 最優先事項

避難所に入ってすぐトイレに行く人もいます。

トイレは汚くなってからでは手遅れです。

# 初期のトイレ対策が不十分な避難所の事例

トイレに行きたくない

- 汚い
- くさい
- 男女共用
- 数が少ない
- 段差がある
- 遠い

等々・・・

飲まない  
食べない

トイレに極力  
行かないよう、  
飲食を控える

体調を崩す

- エコノミー  
クラス症候群
- 脱水症状
- 熱中症

等々・・・

# トイレ対策のポイント

- トイレ対策は避難者を受け入れる前に実施
- 設備の使用可否の確認方法、使用禁止にする基準を事前に共有
- 使用の優先順位を考える
- 使用禁止措置・ルールの周知手段は事前に準備



トイレパック



ハマッコトイレ



くみ取り式仮設トイレ

# 避難所トイレの使用優先順位

## 優先①

- 学校トイレの被害なし
- 断水なし

YES



学校の水洗式トイレ

※ハマッコトイレ（余裕ができたなら）



NO

## 優先②

- 学校トイレの被害なし
- 断水あり

YES



学校の水洗式トイレ（水をくんで!）

※ハマッコトイレ（余裕ができたなら）



NO

## 優先③

- 学校トイレの被害なし
- 下水管に異常あり

YES



学校トイレにトイレパックを設置

※使用済みトイレパック集積場所を設ける

※ハマッコトイレ（余裕ができたなら）



NO

## いよいよ最後・・・

- 学校トイレの被害あり
- トイレパックがない

YES



① ハマッコトイレ

② くみ取り式トイレ を設置・使用する

※「トイレ使用禁止」の張り紙

# 各トイレの特徴

	学校トイレ	トイレパック	ハマッコトイレ (下水直結式仮設トイレ)	くみ取り式 仮設トイレ
メリット	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 個室が使える</li><li>・ 数を確保できる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 上下水道に左右されない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 段差がない</li><li>・ 上下水道に左右されない (※2)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 設置場所を調整できる</li><li>・ 上下水道に左右されない</li></ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 上下水道の状況に左右される</li><li>・ バリアフリー問題 (※1)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ごみとして一定期間保管しなければならない</li><li>・ 使用に抵抗を感じる人がいる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 排水水の確保</li><li>・ 屋外にある</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ し尿の回収に時間を要する (回収までの臭い等の課題)</li><li>・ 屋外にある</li></ul>

※1 各学校には、多目的トイレが最低1か所設置されています。

※2 下水管の本管が破損し、行政が使用禁止を呼びかけている場合は使用できません。

# トイレ対策のポイント①学校トイレ

- 断水状況の確認は必ず上水道の蛇口で確認！  
学校のトイレ用水が「高置水槽」の場合、タンク内の水の残量で一定期間はトイレを流せてしまう可能性有り
- 停電している場合はバケツに水を汲んで実施！  
「高置水槽」の場合は上水道が使えても、停電により水を高置水槽へポンプアップできず、使用できなくなる場合がある
- 敷地内で水が溢れたり、トイレが逆流した場合は即使用禁止。

# トイレ対策のポイント②トイレパック

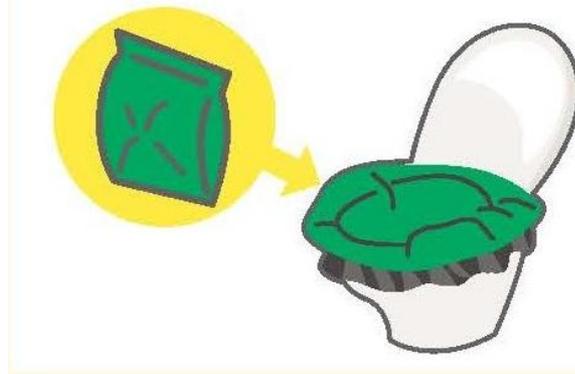
- 便座に1枚、ゴミ袋(45リットル)を被せた状態にし、その上にもう1枚トイレパックを被せて使用  
1枚のみの使用では、便器の水が周囲に垂れて不衛生
- 集積場所を決めておく  
風通しの良い日陰、搬出等の利便性、生活スペースとの距離 等々…

# トイレパックの使い方

- ① 便座をあげて便器にゴミ袋（45リットル）を被せます。



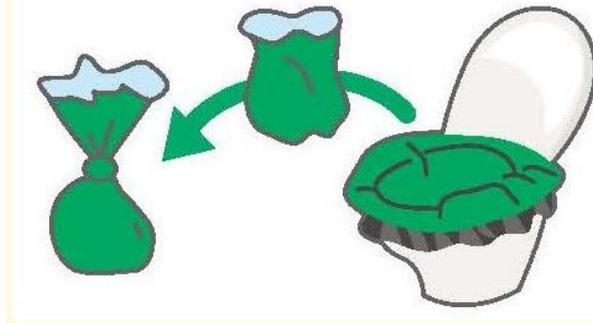
- ② 便座をおろし、トイレパックの袋を被せます。



- ③ 用を足したら、付属の凝固剤を振りかけます。  
※あらかじめ吸水シートが袋にセットされたタイプもあります。



- ④ トイレパックだけを外し、口を縛り、他のゴミと分けて「燃やすごみ」として捨てます。



# 災害時下水直結式仮設トイレ案内

ここには、仮設トイレ用下水道管が設置されています

## 使用方法

①立ち上り管の蓋をはずし、仮設トイレを設置する  
※蓋をあける工具は防災倉庫に保管

②注水用マンホールから下水道管に水を貯める

※プール水・水道水を活用/約800ℓ  
注水用マンホールから管の半分程度貯まった事を確認

③トイレが使用可能になる  
必ず、下水道管に水を貯めてから使用

※貯めた水が、トイレからの汚物やペーパーを溶解し、排水しやすくします

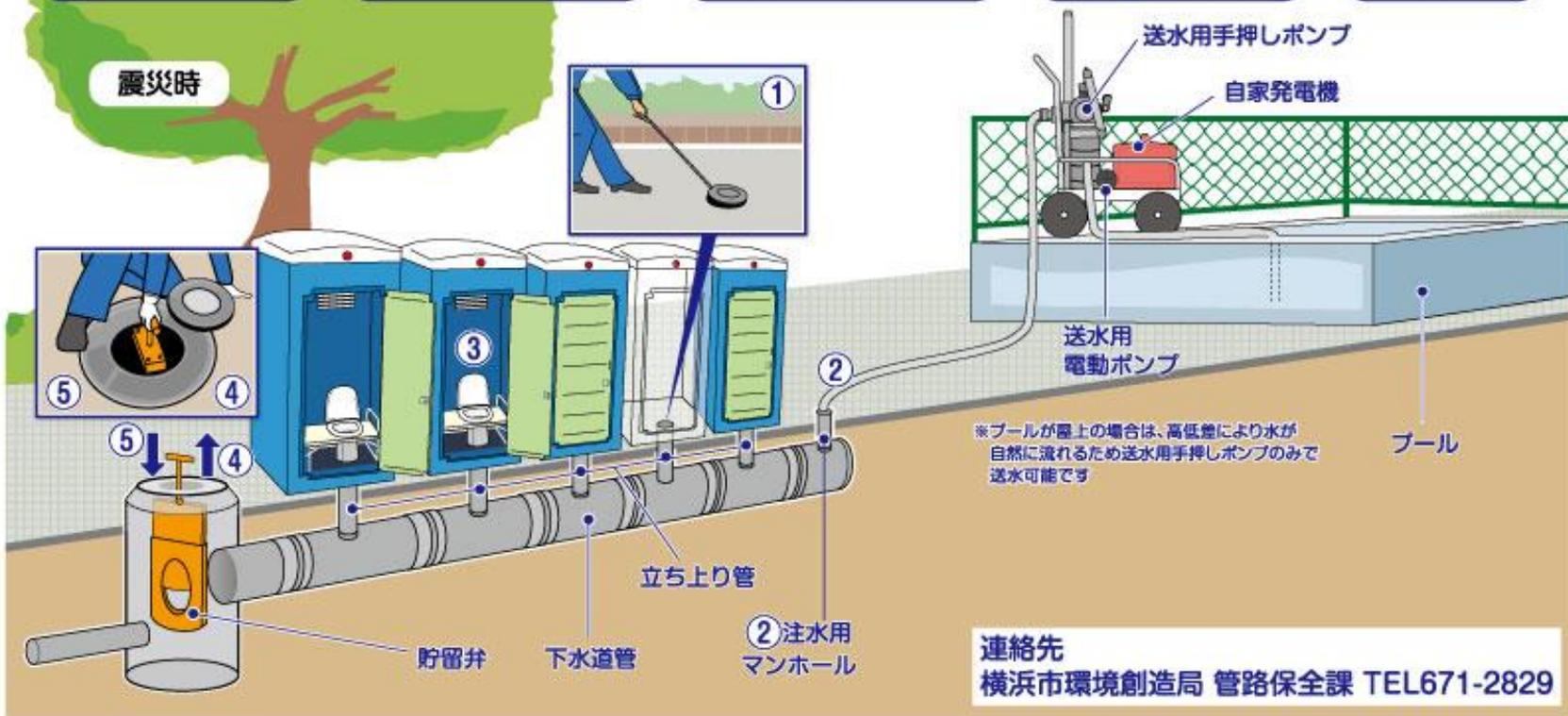
④約500人使用したら貯留弁をあげ、排水する

※1日1~2回程度/一気に排水

⑤下水道管が空になったら貯留弁を閉める

②からの工程を繰り返す

震災時



連絡先  
横浜市環境創造局 管路保全課 TEL671-2829

# トイレ対策のポイント③ハマッコトイレ

- 設置中のマンホール落下事故に注意
- 上屋のパネルは光源が強いとシルエットが浮かび上がる可能性
- 実際に運用する際は土のうやペグで固定
- 排水用の水（プール等）が確保できなくなった場合は使用中止

## トイレ対策のポイント④くみ取り式仮設トイレ

- 吸いつき防止ネットは必須

本体と別の場所に保管していると、設置を忘れがち。  
必ず本体と同じ場所に保管。

- 排泄物を均すことを徹底

- 道路状況などによってはし尿回収車がすぐに来ないことも。他のトイレと併用する

# おまけ知識

自宅のトイレ（排水設備）  
使用可否の確認方法

トイレ

風呂

キッチン



敷地内  
道路

下水道  
マンホール

下水道

破損

破損

接続ます  
(公共汚水ます)

トイレ  
汚水ます

風呂  
汚水ます

キッチン  
汚水ます

# 自宅排水設備の確認例

2名以上で実施  
してください。

- ① 宅地内にある接続ますの蓋の溝にマイナスドライバーなどを引っ掛け、蓋を開ける。



※ 蓋の種類は家により異なる場合があります。

- ② 1人が台所から1～3リットルの水を流します。



※ 断水が発生している場合は、お風呂などの汲置きしている水をバケツなどで流します。

# 自宅排水設備の確認例

2名以上で実施してください。

③ もう1人が接続ますの様子を確認します。

●接続ますに水が流れてこない場合  
→敷地内の排水設備が損傷しています。排水設備業者に修理を依頼し、水は流さないようにします。

●接続ますに水が溜まってしまう場合  
→公共下水道が損傷している可能性があります。水を流す設備は使用しないでください(復旧は行政が行います)。



④ トイレ、浴室、洗面所等、確認したい他の場所も②・③を行います。



- 紹介した確認方法はあくまでも応急的な確認方法です。敷地内や周辺道路で水が溢れている状態を発見した場合や臭気を感じた場合は使用をやめてください。
- 自宅敷地内の設備に不具合がある場合は専門業者へ依頼し、修理をしましょう。
- マンション等の集合住宅の場合は、管理組合等の建物の管理者に御確認ください。